こんにちは 加藤ひろしです

第102号

私の活動地域
晴海・勝どき・豊海町
築地・浜離宮庭園

くらしや区政のご相談
お気軽にお電話ください
３５５１－６８２０（事務所）
３５３３－０５８３（自宅）

日本共産党中央区議会議員　私のブログもご覧ください『こんにちは加藤ひろしです』で検索！

築地市場　移転の流れに「待った」

豊洲は今でも土壌汚染地　守られない「食の安全・安心」

小池都知事の重大な背信行為

東京都の小池知事は、都議会本会議（３月１日）で、築地市場を10月11日に豊洲新市場に移転した後、築地市場を「中央卸売市場として再整備する考えはない」と明言し、また「豊洲市場を継続的に中央卸売市場として運営し、日本の中核市場として育てていく方針」と答弁しました。

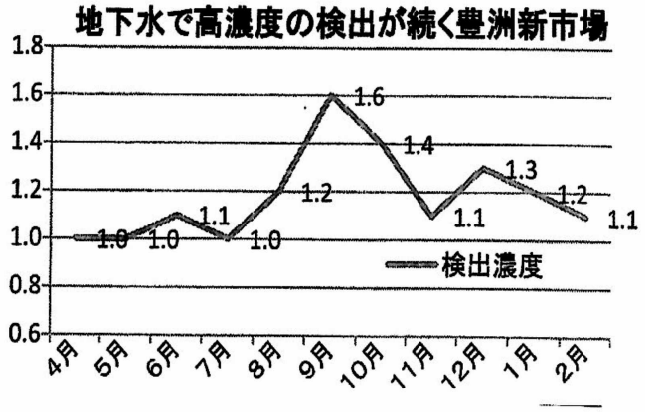
都知事は、昨年６月に豊洲移転の「基本方針」を発表した時には「築地は守る、豊洲は活かす」「市場としての機能が確保できるための方策を見い出したい」と発言し、方針でも築地市場について「仲卸の目利きを活かしたセリ・市場内取引を確保、発展」と明記していました。

豊洲新市場の「無害化（土壌も地下水も有害物質を環境基準以下とする）」方針を撤回したことは「重大な公約破りであり、市場関係者や都民への背信行為」です。

豊洲新市場地下水　ベンゼン基準１３０倍

東京都が、豊洲新市場の地下水から、昨年４月以降、毎月実施する調査で環境基準１００倍をこえる発がん性物質ベンゼンが検出され続けています。２０１７年12月から18年２月の調査結果で33箇所中24箇所で基準を超え、５街区では最大１３０倍を検出しました。また「検出はされていけない猛毒のシアン」も全街区で検出が続いています。

土壌汚染対策の柱である「地下水管理システム」の稼働によっても汚染物質はなくならず、地下水位も目標値まで下がらず、盛り土が再汚染されている可能性があります。「食の安全・安心を守る」ためには、移転を中止し築地での再整備しか道はありません。



高濃度の発がん性物質ベンゼンが検出。
2018年4月15日付け「東京民報」より

築地市場移転反対・現在地で再整備を

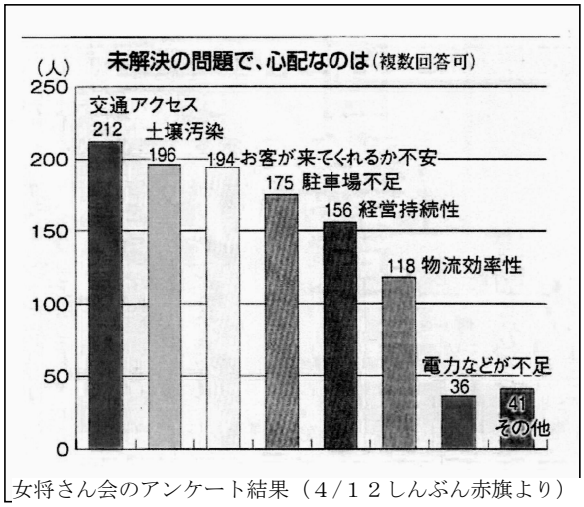
日本共産党中央区議団ニュース
2018年4月上旬号　中央区築地１－１－１
電話３５４６－５５６３，ＦＡＸ３５４６－９５７０

豊洲「納得せず」8割
築地女将さん会アンケート

4月11日、築地市場の水産仲卸業者でつくる「築地女将（おかみ）さん会」が、仲卸業者を対象に行ったアンケート結果を公表しました。

豊洲新市場（東京ガス工場跡地）での10月11日の開場計画に業者の8割を超える方が「納得していない」と答えています。

豊洲新市場の問題点は、「解決していない」が88・9％。未解決の問題で懸念が強かったのは、交通アクセスが81・2％、土壌汚染75％、お客が来てくれるか不安74・3％などが上げられています。



女将さん会のアンケート結果（4/12しんぶん赤旗より）

また、都による土壌汚染対策を「信頼していない」が92％と圧倒的でした。

移転計画そのものについて「今からでも中止すべき」が31・4％、「もう一度凍結して話し合う」が38・7％、これに対して「このまま進めて良い」は4・6％でした。

「築地と豊洲、どちらで商売したいか」の問いでは、築地を選んだ人が「当然」「できれば」を合わせて92・7％に上りました。

豊洲移転はストップ！

今までも、大手食品企業や有名老舗店が、食品の偽装、使い回し等によって顧客の信用を失い廃業などしています。

土壌汚染が残ったままの豊洲新市場への移転は、「食の安全・安心」の不安が常に付きまといます。移転をストップするためにこれからも訴えて行きます。

お願い
「区民アンケート」へのご協力をお願いします。
尚、区議団ホームページでも行っています。

2018年「区民アンケート」に寄せられた声を紹介します。（随時紹介）

その3

（6）中央区のまちづくりや「大規模開発」について

@月島地区の再開発は目に余るものがある。美観・景観何も感じられない。長く住んでいるが年々魅力がなくなって来ている。高層マンション・ビルはもういらない。（60代）

@人にやさしいまちづくりに努力してほしい。（60代）

@今は高層マンションばかりで、雨・風強くて、これ以上高いマンションはダメ。昔から住んでいる私たちには、これもしょうがないですね。ただ、昔から住んでいる人の為にも少し賃料の安い建物作ってください。（70代）

@ホテルの乱立に心配している。治安は大丈夫なのかが一番心配。（40代）

@大規模開発はとどまる所知らず、隣地が破壊されています。今度は我が身です。（80代）

@開発をやめてほしいです。開発ばかりしたらとんでもないことになります。（40代）

（7）消費税10％への増税をどう思いますか

《賛成》

@賛成ですが使い道について公開する。人がよりよく生きるために使ってほしい。北欧・ヨーロッパ国々の制度を見習うべし。（60代）

@後の時代に借金を残すのは良くない。不要なものは買わないことに。（80代）

@やむをえないけれど賛成。次の世代に今の膨大な借金を残すのははじ。（80代）

《反対》

@まずは税金の使い方を見直して欲しい。（50代）

@食品や雑貨等の生活必需品は特に上げないでほしい。（60代）

@税金の使い方に問題があると思っている。給食のない日は、昼食抜きの子ども達がいるなんて考えられません。（80代）

@軍事費や国の開発、政党助成金などに支払う金があるのに、それをくらし福祉や生活保護にまわすべき。（40代）

《どちらでもない》

@生活必需品は現状のままで、ぜいたく品についてはやむを得ないかと。（60代）

@10％なりに結果をだせばいい。（60代）

@日本政府の財政状況を考えると、増税も避けられないと思う。（60代）